

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第174日 - 175日

英語版はソフィア・オリーニックさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。
日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

エネルギーセキュリティー ザポリージャ原子力発電所周辺の状況は、発電所への激しい砲撃の後、依然として危機的で緊張的です。ウクライナ最高会議は、占領下のザポリージャ原子力発電所でロシア軍が犯した核テロ行為を非難し、ロシアの原子力産業に対して制裁を適用するよう国際社会に訴えました。国連事務局は、ロシアとウクライナの双方が同意すれば、キーウによるザポリージャ原子力発電所へのIAEA ミッションを支援できるロジスティクスとセキュリティ能力があると評価したと声明で述べています。生命の危険に直面しているウクライナの技術者は、ロシア軍の銃身の下で原子力発電所に勤務を続け、チェルノブイリのような災害がないようにするために大きな圧力を受けています。そういう中、2022年8月16日、ロシア連邦の本格的なウクライナの侵攻が始まって以来、最も強力なハッカー攻撃がエネルギーゴアトムの公式Webサイトで発生しました。それはロシア連邦の領土から行われました。

ウクライナの国営企業「Ukrhydroenergo」は、今年の上半期に、昨年の同時期よりも40%多い電力を生産しました。今年の上半期には、燃料、石油、およびその蒸留後の製品が合計63億ドルでウクライナに輸入され、これは前年同期より25.8%多いです。

攻撃を受けている都 8月15日、ロシア占領軍はハルキウを砲撃しました。砲撃の結果、住宅、バス停、遊び場が被害を受け、火災が発生し、1人が死亡、8人が負傷しました。8月15日、ドニプロペトロフスク州のニコポルで、占領軍は20発のロケット弾を発射しました。企業の倉庫、店舗などが破壊されました。同時に、ロシア軍はチェルニーヒウ州への大規模な砲撃を開始しました。朝8時から、カミアンスカ・スロボダ村で70以上の爆発が記録されました。民間の建物が被害を受けました。同日、ロシア軍は再びムィコラーイウを砲撃しました。その結果、教育機関やホテルが被害を受けました。

8月16日、ロシア軍は再びハルキウを砲撃しました。砲撃の結果、インフラストラクチャーが損傷を受けました。同日、ロシア侵略者はザポリアジャ州のオリヒウを砲撃しました。1人が死亡、6人が負傷しました。攻撃の結果、数十の民家や公共インフラが破壊されました。8月16日の夜、ロシア占領軍はドニプロペトロウシク州を砲撃しました。攻撃の結果、2人が負傷し、地元の農業企業の機械と倉庫、民家、車などが被害を受けました。ガスパイプラインと電力線が遮断されました。最大 2,000人が電気を失っており、同日、ドネツク州の13の居住区画が砲撃を受けました。民間人の損失があります。水曜日の早朝、ムィコラーイウ州では、2つのミサイルが地元の大学を攻撃しました。

占領を受けている都市 ヘルソン州で、ウクライナ軍隊は、占領者のすべての物流チェーンを切断しました。ロシアの占領者が、カホフ・コミュニティの共同事業の責任者であるオレクサンドル・チスチャコフを誘拐しました。彼の所在は現在不明です。

占領者はマリウポリ市民をロシアからマリウポリに戻しています。ウクライナ人は、地元当局にとって「問題を起こした」ため、ロシアのプスコフからマリウポリに送還されています。ペトロ・アンドリュウ・シェンコ氏は、送還された人々の家が破壊されたため、路上生活を余儀なくされるか、現在避難している住民のアパートに侵入することを余儀なくされると言いました。なお、占領者は教師がマリウポリから出ることを禁止しました。

メリトポリで、占領者が8月に作成されたプロパガンチャチャンネル「Za TV」が爆発により、機能しなくなりました。メリトポリ市長は、少なくとも6000人がウクライナ南部の一時占領地域からの避難したくて、列に並んで待っていると報告しました。

クリミア半島の軍事インフラで記録された爆発の後、クリミア橋でロシア方向の渋滞が記録されました。8月16日午前10時現在、ジャンコイ近くの弾薬保管場所での爆発の後、約2000人がすでにクリミア半島を離れました。

人権 ロシア軍は、軍事施設よりも頻繁にウクライナの民間インフラを攻撃し続けています。本格的な侵攻が始まって以来、ロシア軍は22000の民用品と約300の軍用品を攻撃しました。

ドネツク州からの強制避難が続いています。ドネツク州の住民の75%はすでに避難しています。強制避難開始以来、5,575人が安全な地域に避難しています。激しい戦闘にもかかわらず、ドネツク州の45%がウクライナでコントロールされています。

ウクライナは19の兵士の遺体を返還しました。

「アトランティック・カウンシル」の新たな調査によると、戦争が始まって以来、ロシアは、「特別軍事作戦」の現実を曖昧にするために偽情報キャンペーンを展開しながら、パン屋、アパート、学校、教会、病院でウクライナの民間人を意図的に標的にしました。レポートは、現在のロシアのハイブリッド戦争が、LGBTIQ +コミュニティへの偽情報攻撃と市民の直接的な性的暴力に焦点を当てていることを示しました。ロシア軍は住民に性暴力で恐怖心を植え付けて、心理的および身体的損害を与えています。

外交政策。ロイターによりますと、国連のスポークスマンによると、アントニオ・グテーレス国連事務総長は木曜日にリヴィウでウクライナのゼレンスキー大統領とトルコのエルドアン大統領と会談し、金曜日には国連の仲介による取引の下で穀物輸出が再開されたオデッサの黒海港を訪問します。伝えられるところによると、リヴィウでの会議は、戦争の可能な解決策の問題とザポリージャ原子力発電所の状況に触れることになっています。

フランス政府は、チェルニーヒウ地域の地雷除去を支援します。フランスはこのための専門家と設備を関与させ、ウクライナの専門家も訓練します。

フィンランド外務省は、2022年9月からロシア国民のビザを大幅に削減すると発表しました。観光目的で発行されるビザの数は 10倍に減

少します。[ドイツのシュルツ首相](#)は、ロシア人観光客へのビザ発給の禁止に反対しました。「ロシア政権に同意しないため、多くの人々がロシアから逃れている」と彼はオスロでの北欧の指導者との会談後、8月15日に語りました。

食糧安全保障 国連黒海穀物イニシアチブの枠組み内の共同調整センターは、検査のために到着した6隻の船舶が黒海の海上人道回廊を通過することを[許可](#)しました。また、アフリカ向けの穀物を積んだ「BRAVE COMMANDER」船が港「ピヴデニー」を[出航](#)し、エチオピアへ向かっています。

世論調査 国際共和党研究所の世論調査によると、ウクライナの人口の93%がウクライナの将来を「かなり有望」だと思っ**て**います。ウクライナ人の81%は、ウクライナが間違いなく戦争に勝つと信じています。また、すべてのカテゴリーのウクライナ人は、今後10年間のウクライナに主要な開発目標として、領土保全の回復と腐敗の排除だと定義しています。EUとNATOの統合に関しては、引き続き強力な支持が寄せられています。80%はウクライナがEUに加盟すべきだと考えており、72%がNATOへの加盟を支持しています。

読書コーナー

- [Six Weeks of 'Hell': Inside Russia's Brutal Ukraine Detentions | The New York Times](#) – 数百人のウクライナの民間人、主に男性が、ウクライナでの戦争の5か月間で行方不明になり、ロシア軍またはその代行者によって拘束され、ウクライナのロシア支配地域の地下室、警察署、ろ過キャンプに拘束され、最終的にロシアで投獄されています。
- [Opinion | Why I quit Amnesty International in Ukraine | The Washington Post](#) – ウクライナの弁護士で人権活動家のポカリチュク・オクサナの公開書簡。彼女は、2016年から8月5日まで、アムネスティ・インターナショナルのウクライナ事務所の事務局長を務めていました。

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年8月17日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約44,100人、戦車1886台、装甲戦闘車両(APV)4,162台、砲兵システム993台、多連装ロケットシステム(MLRS) 263台、対空戦システム136台、固定翼航空機 233台、ヘリコプター 196台、軽装甲車3,054台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV792台、特殊装備93台、移動式短距離弾道ミサイルシステム190台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [Sharethetruths.org](#) プロジェクトを開始してから約**170**日です。[アンケート](#)に記入するために、**5**分間の時間をお願いします。私たちはそれを実行し続け、さらに良くしたいので、あなたのフィードバックは非常に貴重です。
- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！